

宣誓供述書の訳文例

(外国会社の営業所(支店)設置用)

(一例です。会社の実情に合わせて作成してください。)

証 明 書 (訳文)

私、現住所を○国○州○街○番地に有する○○○○は、ここに以下のとおり宣言する。

私は、○○(商号)(以下「当会社」という。)の最高責任者であり、本宣誓供述を行う権限を委任されている。当会社は、○○○○年○○月○○日に○国会社法に基づいて適法に設立され、その登録上の住所を○国○州○街○番地に有している。

当会社は、その日本における営業所を○○○○年○○月○○日に日本○県○市○町○丁目○番○号に設置する。当会社は、現住所を日本○県○市○町○丁目○番○号に有する○○○○を当会社の日本における代表者に選任した。○○○○は日本における当会社の営業所設置に係る登記申請について必要となるあらゆる権限(代理人を選任する権限を含む。)を委任されている。

当会社に関する詳細は以下のとおりである。

- (1) 資本金の額は○○○○米ドルである。
- (2) 発行可能株式数 ○○株
- (3) 発行済株式の総数 ○○株
- (4) 目的
 - 1 ○○の製造販売
 - 2 ○○の売買
 - 3 前各号に附帯する一切の事業
- (5) 当会社の代表執行役及び取締役の氏名及び住所は以下のとおりである。

代表執行役 ○○ ○○
○国○州○街○番地

取締役 ○○ ○○
○国○州○街○番地

取締役 ○○ ○○
○国○州○街○番地

取締役 ○○ ○○
○国○州○街○番地
- (6) 日本における公告の方法は、官報に掲載してする。
- (7) 準拠法の規定による公告は、○州で発行される○○○・ポスト紙に掲載する。
- (8) 当会社の事業年度は毎年○○月○○日から○○月○○日までである。

○○○○年○○月○○日

○○ ○○(署名)

○○○○年○○月○○日、本職の面前にて宣誓を行った○○○○は、同人が○国○州○町○丁目○番○号に住所を有すること、○○(商号)の最高責任者であること及び当該会社の取締役会の授権に基づき、本書に署名を行ったことを供述した。

○国○州 公証人

○○○○年○○月○○日

○○ ○○(公証人の署名)

以上は訳文である。

訳者 ○○ ○○ 印

本資料は、外国企業が日本に会社等を設立する際に必要となる登記、査証、税制、人事・労務の各種申請様式について、その要点と記載事例等を示したサンプルです。本資料は、管轄省庁等が提供する正式な書式ではありませんので、実際に手続きを行う際には、専門家に相談、または、管轄省庁のウェブサイト等からダウンロードするなど、最新の正式な書式を入手してください。

本資料に関する管轄省庁：法務局

URL：<http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/content/001188938.pdf>

なお、本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。